



行事予定と内容

3日(月)安全のお話

*縄跳び等ひも状の遊具の遊び方について子ども達と確認します。

4日(火)健康のお話

*虫歯予防デーについてのお話があります。

4日(火)尿検査 (3・4・5歳児)

*ゆり紐さくら組ひまわり組が対象です。当日の朝に採尿してきてください。(この日採尿できなかった際は来月に再検査日を設けています)

5日(水)なるせっ子運動会リハーサル

*2歳児以上でリハーサルを行います。

8日(土)なるせっ子運動会

*午前9時から多目的グラウンドで行います。詳細は別紙でお知らせします。

11日(火)歯科教室 10:00~ (5歳児)

*当日ブラッシングの指導がありますので、首に巻けるサイズのタオルのご準備をお願いします。

12日(水)おはなし会(2・3歳児)

*読みかたりグループ「つくしんぼ」のスタッフが来園し、子ども達にお話の世界を届けてくれます。

17日(月)食育教室

*食育月間にちなんで食の大切さについてお話します。

17日(月)~21日(金)保護者面談

*担任と1対1で話せるチャンスです。お子さんの気になる点は遠慮せずにご相談ください。約20分間の面談です。時間内に終われない時は必要に応じて後日時間を設けますのでご安心ください。

18日(火)消火・避難訓練

*土砂災害時の避難の方法についてお話があります。

19日(水)園長先生のお話「今日は何の日？」

*「ベースボールの日」について、保育教材を使いながら子ども達の興味や関心を広げていけるようなお話で楽しんでもらいます。

26日(水)おはなし会(4・5歳児)

*読みかたりグループ「つくしんぼ」のスタッフが来園し、子ども達にお話の世界を届けてくれます。

28日(金)誕生会・交通安全教室 (Bigゲストが登場するかも…?!ホーン)

*紫陽花の素敵な季節に誕生したお友達をお祝します。

***毎週木曜日ダニエル先生&カイル先生による英語教室**



あひさま



なるせ保育園
R6.5.31(金)

交通安全教室 5月21日(火)

交通ルールを守って散歩や戸外遊びを楽しみましょう



ヤマト運輸・横手警察署による交通安全教室が開催されました。宅急便トラックの運転席に子ども達が座り、遠くはよく見えてもトラックの前にしゃがんでいた友達姿は全く見えない、死角体験を通してトラックのそばで遊んではいけない事を再認識しました。また、横断歩道シートを使って横断歩道の正しい渡り方を教えて頂き、ヤマト運輸のキャラクター、クロネコちゃんシロネコちゃん、警察署のマスコットまもる君と共に横断歩道を渡り、嬉しそうなお子どもたちでした。

発達の遅れ?なぜ?気になる...

いつでもお気軽にご相談ください!

お子さんの成長で気になることがございましたら、悩まずできるだけ早い段階で、遠慮せずにご相談ください。

特別支援教育コーディネーター

柳 美樹・佐藤 慶太
(TEL 38-8611)

- ・言葉が出るのが遅いかな
- ・成長がゆっくりかも
- ・落ち着きがなくて困る
- ・こだわりが強く、融通がきかない
- ・かんしゃくをよく起こす
- ・日常生活の場面で指示が届きにくい
- ・集団活動には参加せず、一人でいることが多い
- ・乱暴な言動や相手の嫌がることを言う等



*特別支援教育コーディネーターとは、担任と保護者の間に立ち、保護者の方の考え方や希望を理解し、よりよい指導や支援を実現するための相談窓口です。

保育参観・クラス懇談会 5月24日(金)

各クラス親子で楽しい時間を過ごしました



各クラス外部講師をお招きし、普段とは一味違った保育を楽しみました。子ども達も大好きな保護者の方と一緒に楽しいひとときを過ごす事ができ、満足気な様子でした。4月に開催できなかったクラス懇談会も開かれ、自己紹介や子育てに関する事、クラスでの様子など、良い情報交換の場となりました。



合同誕生会 5月31日(金)

延期になっていた4月生まれのお友達も一緒にお祝いしました

人形劇団クスクスが来園し、みんなが楽しめる「がー!びー!プーたん!」というお話の人形劇を演じていただきました。人形劇鑑賞は子どもの想像力を養うと共に、喜怒哀楽のさまざまな感情に共感することで、自分の気持ちを素直に感じたり伝えやすくなったりする効果があるようです。

次々に出てくる小道具や様々な動きや表情を見せる人形に「おもしろいね」と子ども達も興味津々で見入っており、お話の中で園児が参加する場面もあり、とても面白い人形劇でした。



「県民防災の日」避難訓練 5月27日(月)

避難グッズ3人抱きキャリー

26日は日本海中部地震発生日「県民防災の日」です。保育園は次の日に避難訓練を行い、1歳児は保育士1人で3人の子どもの確保・避難できる避難補助具を使用して避難しました。子ども達の様子からは、保育士にびったり寄り添い、安心して避難しているように見えました。いざという時に備え、安全で確実に使用できるようにしていきたいと思っています。

